

就職活動中の学生の中から、一芸に秀でた人材を掘り起こし、中堅・中小企業などに紹介する求人サイトが増えている。語学やソフト開発などの専門性のほか「30カ国以上訪れたことがある」など異色の経験や能力を持つ学生も発掘。大

## 求人サイト

企業志向が根強い学生に、自分の才能を評価する企業にも目を向けるように橋渡しをしている。

就活生向けの求人サイトは、学生が提出したエントリーシートをもとに、企業が面接したい学生を絞り込むことが多い。学生には

# 就活生の一芸発掘

自分を満身に売り込めない

思いもあるため、後発の小規模サイトは独自の手法で学生獲得を目指している。

企業研修を手がけるカケハシスカイソリューションズ（東京・新宿）は2月に求人サイト「ミートボウル」を開設。海外や起業などの

## 海外経験や頭脳ゲーム…

経験やスポーツ、ゲームなどの特技など200以上に分け、各項目にあてはまる学生の募集を始めた。

実際の能力をみるため、内容は競技も実施。例えば「頭脳ゲームは傑出している」という項目に応募した学生をポード

ゲームで競わせている。それぞれの項目で該当者がいれば、その項目で求人登録している企業に紹介。

学生はエントリーシートによる選考を経ずに面接を受

学生はエントリーシートによる選考を経ずに面接を受

## 海外経験や頭脳ゲーム…

人にのぼり、内定者も出ている。カケハシは内定者1人につき20万～30万円の成功報酬を受け取る。

人事コンサルティング会社「ヒューマントップ（川崎市）」は2011年7月、学生に自己PRのページを提供するサイト「就活プレ

## 中小企業に橋渡し



「頭脳ゲームが得意」という学生の實力をみる「ミートボウル」の競技イベント（4月、東京・飯田橋）

0円を同社に払う。

特定の職種に絞って才能発掘をうたうサイトも出て

いる。人材紹介のイマジカデジタルスケープ（東京・渋谷）が開設した「クリ博ナビ」は、ウェブ開発などの仕事に就きたい学生向けに、自分がつくった作品を企業に見てもらえるようにプロフィール欄を用意。3年前の開設以来、累計6万人の学生が登録している。

就職事情に詳しいキャリアアコンサルタントの上田晶美さんは「エントリーシートの作成が苦手な学生も多いので、多様なサイトが出てくることで就職状況の改善につながるのでは」と話している。

ゼン広場」を設けた。学生は希望業種などを登録。ペジを検索・閲覧し、学生にペジに動画や写真、文書を掲載せ、経験や能力を売り込